

# 介護センサー導入の肝

～自社に合ったシームレスな連携を実現するために～

科学的介護の実践が本格的に始まった。請求システム、記録システムをはじめ、ICT、IoT、センサーなど最新のシステムを連動させることで、現場業務の効率化、利用者に資するサービス向上が可能となった。「介護DXサミット」では、センサー系を中心に様々なシステムを比較・検討できるよう、複数の機器を紹介。自社に合ったシステム構築を支援する。「導入の肝は何か」を探る。

2021年  
12月16日(木)  
13:00～16:45

第1部 13時00分～13時30分(30分)



## 先進的介護「北九州モデル」の紹介(予定)

麻生教育サービス株式会社 北九州支店  
介護ロボット導入支援センター 樽本洋平センター長

第2部 13時40分～15時40分(120分)

## 最先端のセンサーシステム紹介(予定、五十音順)

エコナビスタ(ライフリズムナビ+Dr.) / コニカミノルタ(HitomeQケアサポート) / トーテックアメニティ(見守りライフ) / バイオシルバー(aams アムス) / パナソニック(LIFELENS ライフレンス) / パラマウントベッド(眠りSCAN) / Future Ink(Vital Beats バイタルビーツ) / 芙蓉開発(安診ネット) / マクニカ(AttentiveConnect・アテンティブコネクト) / リコー(リコーみまもりベッドセンサーシステム)

第3部 15時50分～16時30分(40分)

## 10社によるディスカッション 最適なシステム構築探る

主な議論内容

- 比較のポイント(センサー情報、API・介護記録・ナースコール連携、サポート体制など)
- LIFEを踏まえたシステム構築 ●介護センサー導入のポイント

コメンテーター:樽本洋平センター長 / 日本ホスピスホールディングス 取締役 三重野真氏

コーディネーター:大塚商会 / 高齢者住宅新聞社

※終了後にチャットによる質問対応(15分程度)(終了16時45分)

ZoomのURLは、開催日の1～2日前に、メールにてお送りいたします。※事前のお申込みが必要です。後日の配信はございません。メールの転用行為を禁止しています。複数名の参加を希望されるご法人様は、参加者毎のお申込みをお願いいたします。社名を必ずご記入下さい。定員(500名)になり次第締め切ります。※定員に達した場合、介護事業者・医療法人の方が優先になります。ご了承下さい。

聴講費無料

QRコードから  
申込できます



お問い合わせは

主催:株式会社高齢者住宅新聞社 TEL.03-3543-6852 〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-15  
共催:株式会社大塚商会